

4. 新聞等に掲載された活動

○神経生理学(生理学第二)

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
篠原一之・教授	科学で解決！家族の大問題 第1集：暴走する思春期の謎 第2集：夫にキレる妻の謎	BS 1 スペシャル	2017/11/12 2017/11/26	思春期の若者の脳の愛着反応研究取材

○薬理学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
有賀純・教授	発達障害の原因解明に関する論文発表	NHK	2017年 6月13日	発達障害の発症に、脳内で作られるタンパク質の一種「LRFN2」が関係していることを発表。新知見の啓蒙。
有賀純・教授	発達障害の原因解明に関する論文発表	長崎新聞	2017年 6月13日	発達障害の発症に、脳内で作られるタンパク質の一種「LRFN2」が関係していることを発表。新知見の啓蒙。
有賀純・教授	発達障害の原因解明に関する論文発表	日刊工業新聞	2017年 6月13日	発達障害の発症に、脳内で作られるタンパク質の一種「LRFN2」が関係していることを発表。新知見の啓蒙。

○病態分子疫学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
渡邊 健・助教	抗ウイルス薬開発	日経産業新聞	2017年 9月1日	抗インフルエンザ薬開発を取り上げられる「インフル薬候補の化合物 長崎大、スパコン使い発見」として紹介される。
渡邊 健・助教	抗ウイルス薬開発	長崎大学ホームページ	2017年 10月10日	学術情報欄に、「新たな作用のインフルエンザ治療薬の候補物質を発見～スーパーコンピューター「DEGIMA」を用いて～」として紹介される

○法医学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
池松和哉・教授	第8回医学部生のための九州法医学合同ワークショップ	日本経済新聞	2017年 11月4日	学生の法医学への関心を高め、将来的に法医学を目指す学生を育成していく。

○地域医療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
川尻真也・講師	第34回角尾学術賞受賞	西日本新聞	2017年6月	第34回角尾学術賞受賞について掲載された。
川尻真也・講師	第34回角尾学術賞受賞	長崎新聞	2017年6月	第34回角尾学術賞受賞について掲載された。

前田隆浩・教授	「地域枠」医師 3% 根付かず	読売新聞	2017年 3月26日	全国地域医療教育協議会の活動で全国の地域枠学生の進路調査について掲載された。
---------	--------------------	------	----------------	--

○医療情報学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
松本武浩・准教授	医療 ICT NEWS FILE あじさいネット取材 対応	医療 ICT NEWS FILE NO.30 MEDIFAX digest (じほう)	2017年 1月25日	あじさいネットに関する取材の対応をし、医療 ICT NEWS FILE に「県全域に拡大し国内最大規模に機能拡充でコストへの対策必要」の記事が掲載された
松本武浩・准教授	あじさいネットの紹介	厚生労働省 WEB	2017年 2月17日～	医療情報連携ネットワーク支援 Navi にピックアップ事例としてあじさいネットの概要、特徴等が掲載された
松本武浩・准教授	NHK 報道局 社会部 あじさいネット取材 対応	NHK 報道番組	2017年 4月14日	あじさいネットに関する取材の対応をし、NHK の報道番組ニュースウォッチ 9 で放送された
松本武浩・准教授	医療 ICT NEWS FILE あじさいネット取材 対応	医療 ICT NEWS FILE NO.41 MEDIFAX digest (じほう)	2017年 7月10日	あじさいネットに関する取材の対応をし、医療 ICT NEWS FILE に「病病連携、がん地域ネット型パスを導入へ」の記事が掲載された
松本武浩・准教授	あじさいネットの病 病連携に関する協定 書調印式	KTN テレビ番 組	2017年 9月8日	あじさいネットの病病連携に関する協定書調印式を開催し、KTN のニュースで放送された

○内科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
川上 純・教授	いざという時の頼れる 医師ガイド全国名 医 514 人厳選	2018 年版国民 のための名医 ランキング(桜 の花出版株式 会社)	2017/5	リウマチ・膠原病の診療科の活動を社会に発信した。
川上 純・教授	第 61 回日本リウマチ 学会総会・学術集会市 民公開講座「リウマ チ・膠原病の最前線」	西日本新聞	2017/5	リウマチ・膠原病の治療について学会で発表した記事が掲載された。
川上 純・教授	第 61 回日本リウマチ 学会総会・学術集会市 民公開講座「リウマ チ・膠原病の最前線」	朝日新聞	2017/5	リウマチ・膠原病の治療について学会で発表した記事が掲載された。
川上 純・教授	第 61 回日本リウマチ 学会総会・学術集会市 民公開講座「リウマ チ・膠原病の最前線」	AERA	2017/6	リウマチ・膠原病の治療について学会で発表した記事が掲載された。
川上 純・教授	第 61 回日本リウマチ 学会総会・学術集会市 民公開講座「リウマ チ・膠原病の最前線」	週刊朝日	2017/6	リウマチ・膠原病の治療について学会で発表した記事が掲載された。

川上 純・教授	「医師主導治験が進行中 難病治療の成果を世界へ」	九州医事新報	2017/10	リウマチ・膠原病の診療科が行っている医師主導治験について社会に発信した。
阿比留教生 ・准教授	もしも長崎が日本の中心だったなら ダイエット! 「肥満大国長崎」	NHK 長崎放送	2017/2/17	長崎の食文化や生活習慣が肥満に大きく関係している事等を一般市民と体験しながら打開策を導きだしていった。
阿比留教生 ・准教授	ストップCKD!	長崎市健康づくり課 -NEWS LETTER-	2017/3	糖尿病を合併した患者のCKD重症化予防をテーマにはなした。
阿比留教生 ・准教授	新たながん免疫療法はここに注意 抗PD-1 抗体投与後の有害事象を解析	Medical Tribune	2017/6	抗腫瘍効果をもたらす免疫チェックポイント阻害薬が注目されているがその有害事象(irAE)にも注目が必要と解説した。
阿比留教生 ・准教授	距離の遠さを信頼関係で埋め合い離島の糖尿病診療レベルの向上を牽引	Doctor's eye Special	2017/7	長崎ならではの糖尿病治療の地域格差を埋めるために情報共有と連携体制が必要だと話した。
阿比留教生 ・准教授	特集「日本人の糖尿病リスク“ちょっと太め”が境界線」	Doctor's eye	2017/7	日本人の2型糖尿病リスクとBMIの関係を話した。
川尻真也・講師	第34回角尾学術賞受賞	西日本新聞	2017/6	受賞についての紹介分が掲載された。
川尻真也・講師	第34回角尾学術賞受賞	長崎新聞	2017/6	受賞についての紹介分が掲載された。

○消化器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
大仁田 賢 ・准教授	新春インタビュー	西日本新聞	2017年 1月1日	ピロリ菌と早期胃癌
竹島史直・准教授	ピロリ菌に迫る	NBC 長崎放送 あっ!ぷる	2017年 1月16日	ヘリコバクター・ピロリ感染の病態、治療に関して視聴者にわかりやすく解説
松島加代子・助教	学術寄稿	長崎県医師会報	2017年1月	2016年医科初期研修マッチング報告～県過去最高 118名。長崎大学は全国1027病院中6位、奇跡の「フルマッチ」達成～
田浦直太 ・病院准教授	インタビュー	長崎大学病院 広報誌 Pompe Vol.87	2017年3月	肝がんにならないために B型肝炎、C型肝炎
大仁田 賢 ・准教授 山口直之 ・病院講師	手術数でわかるいい病院 全国&地方別ランキング	週刊朝日 MOOK	2017年3月	食道がん内視鏡治療データ全国ランキング 21位 胃がん内視鏡治療データ全国ランキング 38位 胃がん内視鏡治療データ地方別ランキング (九州・沖縄) 1位 大腸がん内視鏡治療データ地方別ランキング (九州・沖縄) 6位
大仁田 賢	企画 朝日新聞社メディア	朝日新聞	2017年	検診の重要性、進歩する内視鏡検査や

・准教授	アビビジネス局 増加する「大腸がん」		4月30日	現状について紹介
中尾一彦・教授	C型肝炎啓発企画	長崎新聞	2017年 6月10日	C型肝炎の病態、治療意義、C型肝炎に対する各都道府県の取り組みについて
中尾一彦・教授	対談	アレクシオン ファーマ合同 会社 カヌマ® 製品情報サイ ト	2017年 7月1日	肝疾患に潜む希少疾患
本田琢也・助教	Member's Interview vol.63	あじさいネッ ト OFF LINE 通信 Vol.23	2017年7月	拠点病院の先生から在宅の先生へス ムーズな移行が可能に
中尾一彦・教授	座談会	長崎新聞	2017年 11月6日	C型肝炎は飲み薬で完治を目指せる

○循環器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前村浩二・教授	知らないと怖い 動 脈硬化と生活習慣病 の密接な関係	朝日新聞	2017年 2月27日	
前村浩二・教授	循環器医療の地域連 携を推進	九州医事新報 社	2017年 11月20日	

○精神神経科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
今村 明・教授	県内の精神科医 15人 「子どもの心のサポ ート医」に長崎大学病 院と県、初認定	長崎新聞	20170401	「子どもの心のサポート医授与式」認定 証授与式についての記者会見
今村 明・教授	シンポジウム登壇	長崎新聞	20171201	長崎大学発達障害支援人材育成

○小児科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
森内浩幸・教授	「母子感染を防ぐに は」	西日本新聞	2017.1.3	母子感染予防のための啓発活動の一環 として行った。
森内浩幸・教授	Eating Raw Meat Tied to Toxoplasmosis in Japan	Medpage Today	2017.5.8.	トキソプラズマ母子感染を防ぐために、 長崎市との連携で行った研究結果を米 国小児科学会で報告した内容がとりあ げられた。
森内浩幸・教授	ワクチン勝手に混ぜ て接種は危険なの か? 「混合液には未知 の副作用も」	BuzzFeedNews	2017.5.17	別々のワクチンを注射器一本にまとめ て接種した事例の問題点について、わか りやすく解説した。
森内浩幸・教授	根拠なきワクチン批 判で救える命を見殺 しにしないで	BuzzFeedNews	2017.12.14	ヒトパピローマウイルスワクチンの啓 発活動の一環として行った。

○外科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
土谷智史・准教授	【呼吸器の病気】 肺がんの外科的治療	KTN 週刊 健康マガジン	2017年 6月16日	肺がんの診断・治療について取り上げられた。

○外科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江口 晋・教授	県内初の膵臓移植 長崎大病院、50代男性に	長崎新聞	2017.09.14	長崎県内で初めて、50代の男性入院患者に脳死判定を受けた50代男性の膵臓、腎臓を移植した。脳死下で摘出された膵臓の移植は県内初。
江口 晋・教授	救命現場の苦悩学ぶ 大学生が医師らと意見交換	長崎新聞	2017.10.17	国内での脳死臓器提供を可能とする臓器移植法が施行されて20年となった10月16日、長崎市内で移植医療に関する勉強会があり、県内の大学生15人が現役医師らと意見交換を行った。当科からも江口教授、曾山助教が参加した。
江口 晋・教授	命をつなぐ 臓器移植法20年	西日本新聞	2017.11.20	長崎大学病院での臓器移植に携わる江口教授は、後に臓器提供をした方の家族から「どこかで生きていると思えて励みになる」と聞き、臓器提供には悲嘆をいやす効用もあると感じていると語る。
江口 晋・教授	1型糖尿病治療で膵臓移植	長崎新聞	2017.11.27	長崎大学病院は、1型糖尿病患者の治療に役立てようと県内で初めて膵臓移植手術を導入し、9月に腎臓との同時移植を初めて実施した。
江口 晋・教授	497例目の脳死判定 長大などで臓器移植	長崎新聞	2017.12.18	臓器移植法に基づき脳死と判定された30代女性の肝臓と片方の腎臓を長崎大学病院にて移植した。
江口 晋・教授 山之内孝彰・講師	臨床研究がスタート 圧迫療法の可能性	九州医事新法	2017.09.20	長崎大学移植・消化器外科で進めている「乳がん患者におけるドタキセル誘因末梢神経障害に対する圧迫療法」をテーマにした臨床研究について、江口教授、山之内講師、客員研究員の医療法人同仁会小林病院、大野副院長が語った。
江口 晋・教授 堺 裕輔・助教	凝固因子補う再生医療	読売新聞	2017.6.15	長崎大学移植・消化器外科の江口教授、堺助教グループが肝細胞をシート状に培養し、皮下に移植する手術を目指す。
江口 晋・教授 堺 裕輔・助教	血友病に肝臓再生医療 細胞シート 皮下に移植	読売新聞	2017.1.16 2017.1.17	出血すると血が固まりにくい血友病の治療に、再生医療でつくった肝臓組織を移植する研究を長崎大学移植・消化器外科 江口教授の研究グループが進めている。

○皮膚科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
竹中 基・准教授	【4K/8K モニターその圧倒的な臨床への貢献】 確実となるモニタ活用効果 8K モニ	新医療 44(9): 84-87, 2017	2017/9/1	8K モニターとカメラによる遠隔医療の実証実験の結果について説明した。

	ター&カメラでのシステムによる遠隔医療の革新 8K モニターには何が映るのか.			
竹中 基・准教授	治療の成果がはっきり見える だから満足度を大切にしたい.	九州医事新報	2017/9/20	皮膚アレルギー疾患と皮膚真菌感染症について、最近の動向を紹介し、大学病院での検査や治療について説明した。

○眼科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
隈上武志・准教授	長崎大学眼科の現状	九州医事新報社	2017年 7月20日	診療、教育、研究の紹介
上松聖典・講師	【失明につながる目の病気】コンタクトレンズと目の病気	KTN テレビ 長崎週刊健康マガジン	2017年 12月1日	コンタクトレンズによる目の病気について解説
松本牧子・助教	【失明につながる目の病気】糖尿病で失明しないために	KTN テレビ 長崎週刊健康マガジン	2017年 12月15日	糖尿病網膜症について解説

○耳鼻咽喉科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
渡邊 毅 ・病院講師	花粉症対策	NHK 長崎テレビ 情報番組ヒルミテ	2017年 2月9日	

○放射線医学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
山崎拓也：助教	がんの放射線治療	長崎新聞	2017.11.21	がん医療に関する社会的啓蒙

○産科婦人科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
増崎英明・教授	妊婦・新生児災害時に守る～分娩や帝王切開できる搬送先 地図に～	日経新聞	2017.6.22	
増崎英明・教授	周産期医療センター 長大病院に「総合型」	長崎新聞	2017.6.27	
増崎英明・教授	災害時妊婦などの受け入れマップ 首都圏	NEWS WEB	2017.6.27	
増崎英明・教授	Insheart スペシャル・プログラム～現役医師音楽ユニット	FM 長崎	2017.5.14	
増崎英明・教授	災害時 妊婦の転院 地図で確認できるシステム	NHK ごごナマ	2017.6.26	

増崎英明・教授	UNLOST 研修「長大病院 災害派遣チーム 現地支援スタッフの研修」	NHK イブニング長崎	2017.7.28	
増崎英明・教授	UNLOST 研修「長大病院 災害派遣チーム 現地支援スタッフの研修」	NHK ニュース 845	2017.7.28	
増崎雅子・講師	「更年期・不定愁訴」	KTN 週刊健康マガジン 女性の健康	2017.3.24	
北島百合子・助教	「月経困難症」	KTN 週刊健康マガジン 女性の健康	2017.3.17	

○臨床病理学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
福岡順也・教授	「遠隔病理ネットワーク構想」が始動	医療 ICT	2017年 6月16日	亀田総合病院と長崎大病院が連携して遠隔 病理画像診断をスタートさせた

○総合診療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
中道聖子・准教授	春先の体調不良について解説	ニュース every. (NIB 長崎国際テレビ)	2017年 3月17日	春先に見られる体調不良について考えられる原因と対策を番組内で説明した。

○臨床腫瘍学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授	がん征圧月間	西日本新聞	2017年 9月24日	がん診療センター開設から 10 年の取材を受けた。

○感染症学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
泉川公一・教授	SFTS	NHK (TV)	2017/5/25	SFTS 感染症の診断と治療について概説した
泉川公一・教授	インフルエンザ	KTN (TV)	2017/11/7	インフルエンザについて予防と治療について概説した
泉川公一・教授	ノロウイルス	KTN (TV)	2018/1/12	ノロウイルスについて予防と治療について概説した
泉川公一・教授	感染症の脅威 ～いま、そこにある危機と対策～	西日本新聞	2018/1/1	長崎大学における BSL4 施設の必要性について概説した
泉川公一・教授	感染症を予防する生活習慣	ながさきプレス	2018/2/1	日常生活における感染症予防について概説した
泉川公一・教授	長崎大学における感染症貢献	NHK (TV)	2018/2/23	リベリアにおける感染対策について当学の貢献について紹介した

○地域包括ケア教育センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
永田康浩・教授	第8回熊本県医療人育成総合会議	熊本日日新聞	2017.12.21	「医学教育における地域包括ケア教育」講演

○光学医療診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
大仁田 賢 ・准教授	新春インタビュー	西日本新聞	2017年 1月1日	ピロリ菌と早期胃癌
山口直之 ・病院講師	手術数でわかるいい病院 食道がん内視鏡治療	週刊朝日 MOOK	2017年 3月15日	全国ランキング 21位
大仁田 賢 ・准教授 山口直之 ・病院講師	手術数でわかるいい病院 胃がん内視鏡治療	週刊朝日 MOOK	2017年 3月15日	全国ランキング 38位 九州・沖縄ランキング 1位
大仁田 賢 ・准教授 山口直之 ・病院講師	手術数でわかるいい病院 大腸がん内視鏡治療	週刊朝日 MOOK	2017年 3月15日	九州・沖縄ランキング 6位
大仁田 賢 ・准教授	【すい臓の病気】 慢性膵炎	KTN	2017年 4月14日	長崎県の健康情報番組「週刊健康マガジン」に出演
大仁田 賢 ・准教授	増加する「大腸がん」	朝日新聞	2017年 4月30日	大腸がん検診の重要性、進歩する内視鏡検査や治療の現状

○生活習慣病予防診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
阿比留教生・ 准教授	もしも長崎が日本の中心だったなら ダイエット！「肥満大国長崎」	NHK 長崎放送	2017/2/17	長崎の食文化や生活習慣が肥満に大きく関係している事等を一般市民と体験しながら打開策を導きだしていった。
阿比留教生・ 准教授	ストップCKD！	長崎市健康づくり課 -NEWS LETTER-	2017/3	糖尿病を合併した患者のCKD重症化予防をテーマにはなした。
阿比留教生・ 准教授	新たながん免疫療法はここに注意 抗PD-1 抗体投与後の有害事象を解析	Medical Tribune	2017/6	抗腫瘍効果をもたらす免疫チェックポイント阻害薬が注目されているがその有害事象(irAE)にも注目が必要と解説した。
阿比留教生・ 准教授	距離の遠さを信頼関係で埋め合い離島の糖尿病診療レベルの向上を牽引	Doctor's eye Special	2017/7	長崎ならではの糖尿病治療の地域格差を埋めるために情報共有と連携体制が必要だと話した。
阿比留教生・ 准教授	特集「日本人の糖尿病リスク“ちょっと太め”が境界線」	Doctor's eye	2017/7	日本人の2型糖尿病リスクとBMIの関係を話した。

○離島・へき地医療学講座

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前田隆浩・教授	「地域枠」医師 3% 根付かず	読売新聞	2017年 3月26日	全国地域医療教育協議会の活動で全国の地域枠学生の進路調査について掲載された。

○がん診療センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授	がん征圧月間	西日本新聞	2017年 9月24日	がん診療センター開設から10年の取材を受けた。

○メディカル・ワークライフバランスセンター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
伊東昌子・教授	Web掲載	Medical Tribune	2017.2.23	医師の職位が低いほど燃え尽き度が悪化 長崎大学病院医療職アンケート
伊東昌子・教授	新聞掲載	長崎新聞	2017.4.8	県内の医療機関で働く妊娠中の女性医師にマタニティ白衣を貸し出し
伊東昌子・教授	機関誌掲載	長崎県医師会報 第856号	2017.5	女性医師支援「復職&リフレッシュトレーニングー平成29年度の計画が決まりましたー」
伊東昌子・教授	機関誌掲載	長崎県医師会報 第857号	2017.6	女性医師支援「マタニティ白衣・パンツー長崎県内全域に無料レンタル開始しますー」
南 貴子・助教	年報掲載	長崎大学循環器内科年報 7号	2017.12	近況報告 メディカル・ワークライフバランスセンターの取組紹介
伊東昌子・教授	雑誌掲載	プレジデントウーマン 1月号	2017.12.7	自立した生活を続けるための女性の骨と、介護の話